

## ニューズレター No.113

発行人 谷川 裕稔

2022(令和4)年4月27日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.113をお届けいたします。今回は、

- (1) 第17回全国大会のご案内
- (2) 編集委員会から会誌執筆要項改訂のお知らせ
- (3) 第13回九州・沖縄支部 支部大会開催報告
- (4) 第9回中国・四国支部大会開催報告
- (5) 2021年度東海・北陸支部大会開催報告
- (6) 第10回関東・甲信支部大会開催報告
- (7) 第14回関西支部大会開催報告
- (8) UeLA&JADE(ICT活用教育部会)合同フォーラム2021の開催報告

についてお知らせいたします。

### 第17回全国大会のご案内

第17回全国大会は、2022年8月23日(火)～8月25日(木)に愛知大学名古屋キャンパスで開催することが決定されました。詳細は日本リメディアル教育学会ホームページ内の[第17回全国大会特設ページ](#)からご覧いただけます。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によってはオンライン開催に変更する可能性もありますので予めご了承下さい。

#### テーマ:あらためて高大接続を問う

リメディアル教育学会では、これまでも「高大接続」をテーマとして取り上げてきました。入試制度や初中等教育カリキュラムの変更などは、大学教育に大きな影響を与え、本学会でもそれらに対応する教育実践が数多く報告されました。

第17回大会であらためて「高大接続」をテーマとして掲げるのは、教育制度の改革に加えて別の次元の変化が大学教育に大きな影響を与えることが予想されるためです。2022年3月卒業の高校生は、コロナ禍の影響で様々な活動が制限された高校生活を余儀なくされてきました。課外活動や校外学習といった体験的な学習や、学外の人と交流する学びが十分に行われていません。また、近年

は家庭の学校への依存が高くなっていることも指摘されています。大学は、教育制度を超えたこれらの変化にどのように対応できるのか、またしなければならぬのか、参加者と一緒に考える機会を提供します。

**会場:** 愛知大学 名古屋キャンパス(〒453-8777 名古屋市中村区平池町4-60-6)

**アクセス:** 「名古屋」駅より徒歩約10分

**日程:** 2022(令和4)年8月23日(火)～8月25日(木)

#### プログラム:

23日

口頭発表 専門部会

24日

・開会式 総会 ポスター発表 口頭発表

・基調講演:「学校リスクの「見える化」活動:コロナ禍から高校生・大学生・教員の安全と安心を考える)」

講演者:名古屋大学大学院准教授 内田 良(うちだ りょう)氏

・特別講演

講演者:学校法人河合塾 玉置 全人(たまおき まさと)氏

25日

口頭発表 専門部会 閉会式

#### 一般発表・事前申し込み:

日本リメディアル教育学会ホームページ内の[第17回全国大会特設ページ](#)からお願いします。

一般研究発表の申込み締切は、5月17日(月)17:00です。

#### 重要な期日:

4月8日(金)各種申込みの開始

- ・一般研究発表申込み(口頭発表, ポスター発表)
- ・事前参加申込み(全国大会, 情報交換会)
- ・企業展示、ポスター・デモ発表の申込み

5月17日(月)17:00 一般研究発表(口頭発表, ポスター発表)の申込み締め切り

6月3日(金)一般研究発表の採否の通知(予定)

- 6月6日(月)17:00 企業展示の申込み締め切り
- 6月27日(月)17:00 予稿集原稿の提出締め切り
- 7月1日(金)17:00 申込みキャンセルによる返金申し出の期限
- 8月2日(火)17:00 事前参加申込み(郵便振替の方)の締め切り  
(入金締切8月3日)
- 8月5日(金)17:00 事前参加申込み(クレジット支払いの方)の締め切り

## お問い合わせ先:

日本リメディアル教育学会 大会ヘルプデスク

jade-desk\_at\_bunken.co.jp( \_at\_ をアットマークに書き換えてください)

## 会誌執筆要項改訂のお知らせ

執筆要項を改訂しました(2022年3月31日)。改訂のポイントは、以下の2点です。

### (1) 筆者情報のマスキングについて

現在、著者の氏名・所属等の情報(謝辞等における科研費の情報なども含む)を記載せず、伏せ字(■ ■ ■等)とすることをお願いしています。しかし、原稿内で筆者情報を隠すことで本文理解を妨げる、あるいは逆に筆者が特定される等の不都合が生じる場合もあります。この場合は、筆者情報を第三者的に言及することを許容します。

### (2) PDF プルーフ化について

投稿システムを通じて原稿投稿をする場合、PDF プルーフ化の過程で筆者が意図しない悪影響(図表のずれ、段落飛びなど)が生じる可能性があります。改訂執筆要項では、その対処法に言及しています。また、Word 原稿をご自分のパソコン上で PDF 化した上で、システムに投稿することも可能です。

もし、これらの対処によってシステム上で正常に PDF プルーフ化できない場合は、そのままご提出ください。ただし、筆者の意図しない文書の乱れと確認するため、編集委員会にご一報ください。

(中園篤典)

## 第13回九州・沖縄支部 支部大会開催報告

日本リメディアル教育学会九州・沖縄支部会では、第13回九州・沖縄支部大会を対面で開催しました。発表者は13名、参加者は8名でした。プログラムは[こちら](#)です。

■日時: 2021年11月27日(土)13:10~17:45

■参加人数: 23名(発表者13名、参加者8名、アルバイト学生2名)

■場所: サンメッセ鳥栖(佐賀県鳥栖市)

## 第9回中国・四国支部大会開催報告

2021年12月11日(土)に日本リメディアル教育学会第9回中国・四国支部大会及び支部総会を、以下の通りオンライン形式で開催しました。参加者は25人でした。プログラムは[こちら](#)です。

## 2021年度東海・北陸支部大会の開催報告

日本リメディアル教育学会2021年度東海・北陸支部大会を、教育システム情報学会東海支部との共催により、ZOOMにて実施しました。参加者は26名でした。プログラムは[こちら](#)です。

■日時: 2021年12月18日(土)13:30~16:30

■会場: Zoomを用いたオンライン開催

■参加者数: 26名

## 第 10 回関東・甲信支部大会開催報告

2022 年 2 月 19 日(土)に日本リメディアル教育学会第 10 回関東・甲信支部大会をオンライン形式で開催しました。プログラムは[こちら](#)です。参加者は、42 名でした。

## 第 14 回関西支部大会開催報告

2022 年 3 月 5 日(土)に、オンライン形式で第 14 回日本リメディアル教育学会関西支部大会を開催しました。

一般演題 8 件、大会特別セッション:教育実践をどのように報告するかのラウンドテーブルを実施しました。

## UeLA&JADE (ICT 活用教育部会) 合同フォーラム 2021 の開催報告

2022 年 3 月 8 日(火)、大学 e ラーニング協議会(UeLA)と日本リメディアル教育学会の合同フォーラム「UeLA & JADE 合同フォーラム 2021」を岡山理科大学岡山キャンパスで開催しました。

8 件の発表が 4 件×2 教室で並行実施され、Zoom での参加者は 103 名、現地参加者は 28 名でした。プログラムは[こちら](#)です。

## お願い

会則第 8 条に規定されていますが、本会の 1 年間の会費は次の表に示すとおりでありますので、お間違いのないようお願いいたします。期日(5 月 31 日)までに、入金をお願いいたします。会費滞納は、本会の運営に支障を来すことになります。また、会員としての特典を受ける際に制約を受けることにもなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 1 年間あたりの会員種別ごとの会費

正会員	6,000 円
大学会員	12,000 円
賛助会員	30,000 円

なお、大会などにおいて企業等が展示される場合、当該団体は原則として、会員でなければならない決まりがあります。

また、領収書が必要な場合は学会 HP 問い合わせからご連絡ください。なお、領収書発行事務手数料が別途必要となります。

## 会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

【文責】藤田 大雪